

三園交流「秋まつり」を松田幼稚園で開催

去る11月15日（木）に、「秋さがして集めた素材を生かし製作したおもちゃを紹介し、興味を持って楽しく遊ぶ交流を通して、達成感、満足感、成就感を味わう」ことをねらいとして、宜野座村内の宜野座幼稚園、漢那幼稚園、松田幼稚園の3園が一堂に会して、「三園交流」を松田小学校体育館で実施しました。

三園のお友だちに会うのは久しぶりなので、少し緊張気味の子ども達でしたが、全体会を進行するうちにだんだんと笑顔が広がるようになり、自分達で製作したおもちゃを紹介したり、遊んだりして、すっかりうちとけることができました。

秋を感じる自然素材のまつぼっくりやどんぐり、落ち葉を活かして製作したおもちゃは、子どもたちのアイデアあふれる工夫が凝らされており、大喜びで遊ぶ子ども達は充実感にあふれていました。「まつぼっくり釣り」「的あててゲーム」「どんぐりころころゲーム」「ボーリング」等、たくさんのゲームにチャレンジして、ステキなプレゼントをもらって、大喜びしていました。

終わりの会では、「今日、たのしかったことは、ボーリングをしたことです。」「まつぼっくり釣りが楽しかったです。」と、思い思いの感想を述べることができました。全体の前で感想を発表したのですが、松田幼稚園の皆さんが一番少なかったのが、とても残念でした。みんなの前で、堂々と進んで発表できるように、これから園内での発表にも、もっともっと取り組んでいきます。

雨天のため、中庭での昼食ができず、多目的ホールでお弁当をいただきました。おいしそうなお弁当を自慢しながら、ニコニコ笑顔でいただき、充実した三園交流会を終えました。

次回の三園交流は、12月10日の「福祉施設訪問」です。楽しみですね。



写真5 まつぼっくり釣りの様子



写真6 遊び方を説明する様子



写真7 まつぼっくりボーリングの様子



写真8・9・10・11 プレゼントをもらった子ども達